

<平成 27 年度>

管理部の取り組み実績

教育総務課
教育環境整備室
学校給食課

I 重点施策・事業

◆学校園の安全対策

平成 26 年度に引き続き、小学校の監視カメラ及び校門のオートロック装置に連動したワイヤレスモニター子機付きインターホンの活用に加えて、来校者の多い時間帯及び下校時間帯に合わせた安全監視員等の配置を行います。



安全監視ボランティアの活動

実績

- ・安全監視事業については、監視カメラ等の活用に加え、安全監視員等の配置を行い、学校の安全確保を図った。
- ・学校園の安全対策のさらなる充実を図るため、全中学校（19校）の正門に防犯カメラを設置した。また、小学校 21 校について、正門以外で多くの児童が登下校に利用する通用門等への防犯カメラの増設を行った。さらに、市内事業者の寄附により、全幼稚園（7 園）に防犯カメラを設置した。これにより、全学校園への防犯カメラの設置が完了した。

◆教育の情報化の推進

平成 26 年度に導入した校務支援システムの本格稼働により、教職員が児童・生徒と向き合う時間の確保と、よりきめ細かな指導による教

育の質の向上を図るとともに、児童・生徒に関する情報を一元管理することで、学校内の情報セキュリティの向上を図ります。

実績

- ・4 月から校務支援システムの運用を開始。通知表、指導要録、出席簿の作成においてシステムを活用し、教職員の事務負担の軽減を図った。また、児童・生徒に関する情報を教育委員会のセンターサーバで一元管理することで、学校内の情報セキュリティの向上を図った。

◆学校園施設・学習環境の整備

老朽化する学校園施設・設備の機能回復を図り、良好な学習環境を確保するため、「枚方市市有建築物保全計画」に基づき、計画的な改修工事を行うとともに、トイレのドライ方式への全面改造や多目的トイレの設置などトイレの改造工事を行います。

また、小中学校施設の経年劣化による老朽化に対応するため、平成 26 年度末に策定した「枚方市学校施設整備計画」に基づき、学校施設の更新整備に向けた取り組みを進めます。



ドライ方式によるトイレ改造

実績

- ・「枚方市市有建築物保全計画」に基づく工事を 33 件、トイレ改造工事を小学校 5 校、中学校 1 校で実施した。また、「枚方市学校施設整備計画」に基づき、学校施設の更新整備に向けて香里小学校の設計委託を行った。

◆新学校給食共同調理場の整備

平成 28 年度の中学校給食の実施及び小学校給食共同調理場の老朽化に対応するため、11 月末の完成に向けて新学校給食共同調理場の整備工事を進めます。

実績

- ・小学校給食 4,000 食、中学校給食 6,000 食の調理が可能な「第一学校給食共同調理場」の整備を進め、11 月末に完成した。

◆学校規模等の適正化の推進

市立小・中学校の将来における適正な配置等のあり方について、学校規模等適正化審議会から答申を受け、「枚方市学校規模等適正化基本方針」を改定します。

実績

- ・3 月に学校規模等適正化審議会から、市立小・中学校の将来における適正な配置等のあり方について答申を受けた。学校規模等適正化基本方針については、今後、説明会を実施し、取りまとめを行っていく。

◆学校給食の充実

新たな小中学校給食共同調理場である第一学校給食共同調理場について、平成 27 年 11 月の完成に向けて整備工事を進めるとともに、中学校給食の配膳室（受入施設）について、平成 26 年度の 7 校の整備に続き、今年度は残る 12 校で整備を進めます。

また、平成 28 年度からの選択制中学校給食の実施に向けて、給食運営システムの整備、調

理業務等委託事業の実施等を進めるとともに、各中学校と連携しながら、試食会の実施など、喫食率の向上に向けた取組を進めていきます。

食物アレルギー対応について、平成 27 年 3 月に文部科学省が策定した「学校給食における食物アレルギー対応指針」を踏まえた検討を進めます。また、除去食用食器の改善について検討を行います。

また、「学校給食衛生管理基準」に定める「ドライ運用」について、既存のウェットシステム全調理場での実施に向けて、試行実施とその検証を行います。



ドライ運用（洗浄水をトレーで受け、床にこぼさない）

実績

- ・中学校給食配膳室（受入施設）の整備を昨年度に引き続き実施（12 校）し、全中学校（19 校）の整備が完了した。
- ・第一学校給食共同調理場について、12 月に調理業務等委託を締結し、4 月からの運用開始に向けて取り組みを進めた。
- ・中学生及び小学校第 6 学年を対象に中学校給食の試食会を実施するとともに、中学校の入学説明会において中学校給食の説明を行った。
- ・中学校給食のインターネット予約等に対応するため、給食運営システムを新たに導入した。
- ・食物アレルギー対応の除去食用容器について、共同調理場配送校を対象に、樹脂製のものから保温性の高い真空耐熱フードジャーに改善した。
- ・単独調理場 6 か所においてドライ運用を試行し、平成 28 年度 2 学期以降の運用拡大に向けて検討を進めた。

II 行政改革・業務改善

<行政改革実施プラン（前期）の改革課題>

改革課題	取り組み内容・目標
33. 技能労務職員等の配置基準の見直し（学校園校務業務・学校給食調理業務・環境整備業務）	技能労務職員等が従事する業務について、行政の役割と責任やセーフティネットの確保等の視点から整理し、それを踏まえた今後の方向性について、基本的な考え方を示す。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> 技能労務職員が従事する業務について、今後の方向性と将来的な職員配置の考え方をとりまとめ、適正配置に向けた取り組みを新行政改革実施プランに示した。 	

改革課題	取り組み内容・目標
44. 施設の使用料の見直し ③市立学校園の施設開放事業	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業との整理・調整及び電気使用料等の実費相当額の負担について具体化に向けた検討を進める。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に取りまとめた「使用目的や使用対象施設による区分の整理・明確化」、「実費相当額の徴収方策等」の方向性について、協議・検討を行った。 	

<改革・改善サイクルに係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
学校給食事業（委託・単独調理場）	老朽化が進む調理場の施設整備や調理場運営の委託化、単独調理場と共同調理場の配置の見直し等について長期的視点から検討する。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> 「小中学校給食調理場の整備手法等に関する方針」に基づき、第四学校給食共同調理場の老朽化対策として、第一学校給食共同調理場の整備を完了するとともに、同調理場の委託による運用開始に向けて取り組みを進めた。また、第三学校給食共同調理場の老朽化対策について検討を行った。 	

<業務改善運動のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
業務の執行の再検討とマニュアルの効果的な活用	効果的・効率的な執行の観点から、業務の流れを再検討し、改善に努める。また、円滑な事務執行に向けて業務マニュアルを作成する。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> 調理員や栄養教諭等を対象に、食物アレルギー対応や調理場におけるドライ運用等についての研修を実施した。 	

テーマ	取り組み内容・目標
市有建築物の計画的保全に係る効率の実施手法の構築	効率的・効果的な執行を図るため、先進事例等の調査・研究を進める。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した照明の更新整備などの効率的・効果的な執行を図るため、先進事例の調査・研究に努めた。 	

テーマ	取り組み内容・目標
公共工事の品質確保	設計図書で定める品質及び性能を施工の各段階で確認し、品質の確保及び向上を図る。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工の各段階で、設計図や仕様書に基づき、確認や試験、検査の立ち会いを実施し、品質の確保と向上に努めた。 	

テーマ	取り組み内容・目標
市有建築物データベースの活用	竣工図面や工事履歴等のデータベースを活用し、改修工事等を効率・効果的に進める。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校園施設の関連情報のデータベースを活用し、効率的・効果的に改修工事を進めた。 	

Ⅲ 予算編成・執行

<予算編成>

- ◆ 学校園施設の改修や中学校給食の実施にあたり、国の学校施設環境改善交付金や大阪府補助金等の活用を図ります。

実績

- ・ 市有建築物保全計画に基づく学校園施設の改修やトイレ改修事業に、国の学校施設環境改善交付金を財源として活用した。(122,726千円)
- ・ 第一学校給食共同調理場及び中学校給食配膳室の整備について、大阪府の「中学校給食導入促進事業費補助金」を財源として活用した。(726,611千円)

<予算執行>

- ◆ 平成26年度に引き続き、市立小中学校全64校の電力調達について、特定規模電気事業者(PPS)等を活用し経費の節減を図ります。また、節減による効果額については、学校の図書費や、LED照明の導入などに活用します。

実績

- ・ 小中学校の使用電力削減の取り組みによる効果額等を活用し、819,000円を図書費等の予算に還元した。また、16校の職員室にLED照明を導入した。

- ◆ 市立小学校15校のパソコン教室の機器の更新に合わせ、仕様の見直しを行い、各校45台のタブレット型端末を導入します。また、更新後のICT機器については、売却を行い収入の確保を図ります。

実績

- ・ 小学校15校のコンピュータ教室の機器更新を行い、タブレット型パソコン及び無線LANを導入した。
- ・ ICT機器の売り払いについては、売却先の見直しを行い、約146万円の収入を得た。

- ◆ 公共施設の設計時には、品質を下げずにコストを下げる、あるいはコストを上げずに品質を向上させる設計VEの視点で取り組み、効果的な予算執行に努めます。

実績

- ・ 公共施設の設計に際し、工法や使用する材料について比較検討を行い、品質向上を考慮しつつコスト削減に努めた。

- ◆ 公共施設としての品格性、快適性、機能性、安全・信頼性及び利用者満足度の向上など、施設整備に係る費用対効果の向上に努めます。

実績

- ・ 施設整備に際しては、現場の意見を聴取するなど利用者満足度の向上を意識しながら、経済性にも考慮して取り組んだ。

- ◆省エネルギー化など施設のライフサイクルコストを考慮した施設整備に努めます。

実績

- ・省エネルギー面で有用な LED 照明の採用や節水型の衛生器具を使用するなど、ライフサイクルコストを考慮した整備に努めた。

IV 組織運営・人材育成

- ◆管理部の基本目標である「学びを支える学習環境づくり」の充実をめざすため、部内の緊密な連携による効果的な組織運営に努めます。

実績

- ・教育委員会連絡会議、教育委員会次長会議、部内事務連絡会議を適宜実施し、目標の共有化と緊密な連携を図った。また、各課においては、効果的な事務執行のため、課内会議等を適宜実施した。

- ◆学校施設の更新整備については、相当の専門的な知識が必要なことから、先進都市視察や専門研修等への参加などにより、職員の人材育成を図ります。

実績

- ・各種企業の研修会にも積極的に参加することで、先進技術の確保に努めた。

- ◆学校園の改修工事が集中する夏休み期間中など、工事繁忙期には、部内組織を柔軟かつ横断的に組織し、部内全職員が一丸となって取り組みます。

実績

- ・年間を通して、組織を柔軟かつ横断的に運用し、平成 27 年度工事を予定通り実施した。

- ◆建設事業を円滑に進めるため、施策の企画立案の段階から技術的な課題の解決に取り組みます。

実績

- ・施策の企画立案の段階から技術的課題を洗い出し、事業を円滑に進めるため関係部署と協議して進めた。

- ◆職場内におけるきめ細かな OJT の実施により、業務遂行上必要となる専門知識や技術等の向上と育成に努めます。

実績

- ・新入職員や若手職員への、先輩職員の積極的な指導や研修への参加などにより、専門知識の習得や技術等の向上と育成に努めた。

- ◆給食調理など技術を要する業務や情報通信技術など専門性が求められる分野については、業務ノウハウの継承を図り、業務継続性を確保できる人材育成に努めます。

実績

- ・小学校給食の献立ごとに調理作業手順書を作成し、全調理場統一の調理工程とすることにより、円滑な調理作業環境の確保に努めた。

- ◆平成 28 年度からの中学校給食の実施に向けて、献立の検討や中学校との連携を行うための体制づくりを進めます。

実績

- ・枚方市学校給食会において、6 月に保護者や学校長等で構成する中学校給食委員会を設置し、中学校給食費や献立・給食指導等について検討を進めた。
- ・また、各中学校では、給食担当教員を選任し、円滑な給食開始に向けて体制を整えた。

- ◆単独調理場等の小規模職場における服務規律の確保のため、職員研修等を通じての指導育成を強化するなど、適切な管理に努めます。

実績

- ・調理員を対象に公務員倫理研修を実施するとともに、学校給食課の管理職員による単独調理場の巡回を実施した。
- ・また、単独調理場職員の指導・助言を日常的に行う体制を確保するため、平成28年4月から単独調理場巡回応援職員を配置することとした。

- ◆枚方市地域防災計画の改訂に併せて、枚方市教育委員会災害対応マニュアルを改訂するなど、大規模災害に備え、体制の見直しを図るとともに、職員の危機管理意識の向上を図ります。

実績

- ・枚方市教育委員会災害対応マニュアルの改訂に向けて、調査・検討を行った。また、図上訓練や緊急参集訓練等を実施し、職員の危機管理意識の向上を図った。

V 広報・情報発信

<ホームページ・情報発信の充実>

- ◆本市教育委員会の活動や学校園における学習環境整備状況など、子どもたちの教育環境にかかわる情報を保護者や市民にわかりやすく提供するとともに、都市ブランドである「教育文化都市ひらかた」の発信に努めます。また、学校園の安全対策、学校規模等の適正化の推進、学校給食の充実などの取り組みについても、広報ひらかたやホームページへの掲載、FMひらかたへの出演など、市民にわかりやすい情報発信に努めます。

実績

- ・FMひらかた「ひらかた教育ステーション」において、学校園の安全対策、学校規模等の適正化、学校給食など教育委員会の取り組み、各学校園の活動状況の紹介を行った。
- ・教育委員会定例会・協議会の会議録や教育委員の所感をホームページに掲載するなど、広く市民に情報発信を図った。
- ・枚方市学校規模等適正化審議会からの答申や審議会の資料等をホームページに掲載し、市民への発信を行った。

- ◆教育委員会制度改革における本市の対応について、ホームページ等を通じて市民に広報します。

実績

- ・4月の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、設置した総合教育会議、市長が策定した「枚方市教育大綱」について、ホームページに掲載し、市民に広報した。

- ◆中学校給食の取り組み状況について、広報ひらかたやホームページ等を通じて情報提供を行うとともに、試食会等を通じて意見聴取に努めます。

実績

- ・中学生及び小学校第6学年を対象に中学校給食の試食会を開催し、今後の喫食意向等に関するアンケートを実施した。
- ・中学校の入学説明会において中学校給食の制度説明を行った。また、ホームページにおいて中学校給食の情報ページを全面改訂した。
- ・広報ひらかた1月号に第一学校給食共同調理場の竣工について、3月号に中学校給食の試食会について記事掲載を行った。
- ・中学校給食の実施に向けた取り組み状況等の情報を発信するため、7月から全小中学校の児童・生徒・保護者を対象に「中学校給食ニュース」を7回発行した。